

茶臼山のふもと己斐上学区の「へそ」己斐上公民館へようこそ！

広島市己斐上公民館(広島県)



外観

己斐上公民館
キャラクター
こいうえさま

公民館の沿革・年表

- ・平成4年 広島市己斐上公民館開館
- ・平成4年 主催事業「いきいき生涯大学」開始
- ・平成10年 主催事業「ジュニアリーダー研修会」開始
- ・平成12年 主催事業「ボンバス写生大会」開始
- ・平成15年 主催事業「つくってたべようおいしいごはん」開始
- ・平成16年 主催事業「食育ボランティア養成講座」
- ・平成17年 己斐上食育にここぞ隊の結成
- ・平成30年 主催事業「図書ボランティア養成講座」



公民館まつり

左図・写真の説明など（PRポイントなども可）

公民館の外観はガラス張りのデザインとなっており、地域のランドマーク的な建物となっている。敷地内では桜や紫陽花、オーシャンブルーなど季節ごとに様々な花が咲き、訪れる人の心を和ませ、地域の散歩コースの定番となっている。

公民館まつりでは毎年地域の木遣り同好会の方に神輿を制作いただき、オープニングセレモニーで地域のこどもたちが担ぐことが恒例となっている。主催事業では、健康なまちづくり、己斐上を花で飾ろうなど地域団体との共催で行う事業も多く、地域の方が主体的に公民館に関わっている。

公民館情報		1. 公民館対象人口	9465人	4. 利用可能時間	8:30~22:00
		2. 建物設置年月日	平成4年6月1日	5. 来館者のインターネット接続環境	無線LAN (Wi-Fi等)
		3. 開館日数	293日	6. 来館者のインターネット接続最大端末数	2台
7. 運営主体	<input type="checkbox"/> 市町村教育委員会 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者 () <input type="checkbox"/> その他 ()				
8. 来館者数	<input checked="" type="checkbox"/> 学級・講座 1,935人 <input checked="" type="checkbox"/> 貸館、サークル活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会、展示会等 13,229人 <input checked="" type="checkbox"/> その他 13,027人 ()				合計 28,191人
9. 職員数	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 2人 <input type="checkbox"/> 兼任 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤 2人 <input type="checkbox"/> ボランティア協力者 人 (職員のうち社会教育士の数 1人 職員のうち社会教育主事有資格者の数 1人)				合計 4人
10. 予算	<input type="checkbox"/> 市区町村予算 <input checked="" type="checkbox"/> 委託金 <input type="checkbox"/> 自治組織等予算 <input type="checkbox"/> 寄附等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
11. 公民館運営審議会	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()				
12. 公民館が実施している、若しくは、関わっている取組・事業の分類	<input checked="" type="checkbox"/> 地域防災・減災 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル・デバイドの解消 <input checked="" type="checkbox"/> 家庭教育支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 地域学校協働活動 <input type="checkbox"/> 障害者の学び支援 <input type="checkbox"/> 日本語教育の推進 <input type="checkbox"/> 義務教育未修了者への支援 <input checked="" type="checkbox"/> 伝統文化継承活動 <input checked="" type="checkbox"/> 世代間交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> こども・若者の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> 子育て支援 <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア養成 <input type="checkbox"/> 地域資源を活用したまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ・スクール <input type="checkbox"/> 社会人の学び直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 (平和教育、国際理解、男女共同参画社会対応、環境教育等)				
13. 施設の特徴、魅力	<input type="checkbox"/> 複合施設 (<input type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 生涯学習センター) <input checked="" type="checkbox"/> 自由記述 (地域は九つの住宅団地と田園部で構成されており、静かで穏やかな場所に公民館があり、社会教育の拠点となっている。)				
14. 各種事業等で連携・協働している団体等 (団体名記述)	<input type="checkbox"/> 幼稚園・保育所 <input checked="" type="checkbox"/> 小中学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> 各種団体 <input checked="" type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> 博物館 <input type="checkbox"/> 青少年教育施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ・己斐上小学校、己斐上中学校、己斐・己斐上地域包括支援センター、エイチ・ディー西広島、己斐上学区子ども会育成協議会、己斐上母親クラブ、己斐上女性会、己斐上地区民生委員協議会、己斐上学区公衆衛生推進協議会、己斐上地区青少年育成協議会、西区地域おこし推進課、己斐上児童館				

広島市己斐上公民館

OPEN 8:30~22:00

H P <http://www.cf.city.hiroshima.jp/koieue-k/>

TEL 082-274-7814

SNS

1. 取組を進めた要因・背景、地域課題、住民ニーズなど

取組を進めた要因・背景…朝ごはんを食べない子どもが増えていたり、家庭内で居場所のない子どもが多かったりという声が地域からあがり、何とかしたいという声を受けて平成15年に主催事業「つくってたべようおいしいごはん」を開催した。

住民ニーズ・立ち上げのきっかけ…子育て・家庭教育支援の一環として取組を開始し、当初は公民館の単独での事業であったが、その後、ボランティアグループが誕生し、母親クラブをはじめ、地域団体へと活動の輪が広がり、現在は小学校・児童館・母親クラブとボランティアが連携して打ち合わせ会議や反省会を行い事業を運営している。

2. 取組内容（力を入れている活動、特徴的な活動、地域課題解決の活動など）

当初の取組

①保護者対象：食育講演会

②成人対象：食育ボランティア養成講座

③子ども対象：子ども料理教室 つくってたべようおいしいごはん

これらの取組を経て、公民館の主導で行ってきていたものが、ボランティアグループの「己斐上食育にこにこ隊」が誕生するとともに、地域団体からも協力の輪が広がるなどして、地域主体の取組へ変化した。

現在の活動

「己斐上食育にこにこ隊」が主体となり企画・運営している。

・「つくってたべようおいしいごはん」

己斐上学区の子どもの対象に食に関する必要な知識の学習機会や体験活動の提供をする。（調理と試食、火起こし等のアウトドア体験、食材の買い出しなど）

当初、年4回だった事業を拡充して現在は年9回に増やしている。

・「地域ぐるみの食育講座」

「つくってたべようおいしいごはん」に参加する子どもたちを指導・サポートするボランティアへのスキルアップや課題解決を目的として実施している。また、高齢化によるボランティアの減少を防ぐため、定期的にボランティアの発掘や、引き継ぎを行っている。



アウトドア体験



カキ打ち体験

3. 取組において公民館が果たした役割、運営の工夫など

・**地域へ活動を広げるための働きかけ**…小学校・児童館や母親クラブ等の地域団体に声掛けを行いそれぞれをつなげて協力を仰ぐことで現状把握や課題の洗い出しをスムーズに行い地域ぐるみでの活動となるよう働きかけた。

・**ボランティアへの働きかけ**…ボランティア養成講座を実施しボランティア団体「己斐上食育にこにこ隊」が誕生した。その後もボランティア同士の交流や新規ボランティア発掘に力を入れ、義務感ではなく自発的に無理なくお互いを助け合うことを推進している。

・**運営の工夫**…調理や体験活動の際には必ず班(グループ)で行うようにし、その構成は低学年から高学年までが均等になるように注意してグループ分けを行うことで異学年交流が自然と生まれ、助け合いや分担など子どもたち自らが考えて話し合える環境づくりを行っている。

・**次に生かすための工夫**…毎回の講座時にアンケートを取り、作りたい料理や楽しかった経験など次回に生かすための統計を取っている。



異学年交流

4. 取組による成果や効果

・**子どもたちへの効果**…旬の食材や地域の食材を使うことで食べ物に対する関心や理解を深めることができるようになり、食の大切さや調理法を学ぶだけでなく、異学年の子ども同士や子どもとボランティアスタッフとの交流の場となり、子どもの居場所づくりになっている。

・**ボランティアへの効果**…ボランティア養成講座により誕生した「己斐上食育にこにこ隊」のボランティアスタッフ同士が交流を図り、知恵を出し合うことで、その後の講座に活かしている。新しいボランティアも定期的に入り、ボランティア同士で助け合い補いあえる関係が築かれている。

5. 取組の検証・改善を行う仕組み・方法

・**アンケート結果の共有**…毎回、講座が終わった後にボランティアが子どもが書いたアンケートを読み、全員で問題点を共有し、次の方針を考える。また3月には1年間の反省をし、次年度の計画を立てている。

・**食育会議**…5月には地域ぐるみの食育会議として小学校・児童館・母親クラブ・ボランティア合同での報告会で意見を出し合い、メニューをはじめ広報の仕方などを検証し改善を図っている。



新メニュー「うどんづくり」

6. これから公民館をどのようにしていきたいか。次の仕掛けやビジョンなど

・**様々な体験活動の場の提供**…食だけにこだわらず、子どもたちが家や学校ではできない体験の場を提供していきたい。夏休みなど事業回数を増やすことで、少しでも多くの子どもたちが、体験を通して物事の原理を考えることや、先を予測するなど自分で考えて判断し動くことができるようになることを目標としている。

・**ボランティアの育成**…将来的に様々なボランティアとして公民館で活躍できるようなきっかけ作りを行いたい。



夏休み子どもチャレンジ講座